



第 320 号(令和5年(2023 年)10 月 26 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

～【実録】知らぬ間に迷惑登山者になっているかも！？ 山小屋利用のマナー診断クイズ～
「わたし、勘違いしていました……」というみんなの実体験をもとに、山小屋利用時のマナーにまつわるクイズを出題。「こんなときどうするべき？」を考えながら、山のマナーの理解度をセルフチェックしてみましょう！

<https://yamahack.com/5875>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のグレーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>
を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

10 月 3 週は、1 件の死亡遭難を含む、11 件の山岳遭難が発生しました。

北アルプスなどの標高が高い山域では、既に 20cm から 30cm の積雪があり、冬山の様相となっています。日中でも気温が氷点下になることもあり、荒天や強風時には、低体温症のリスクが非常に高まります。また、積雪により登山道が埋まっているため、ルートが非常に不明瞭になっており、進行方向を見極める高い判断力が求められます。更には、凍結している箇所もあり、転倒や滑落した場合には、致命的な遭難に直結します。標高が高い山域への登山を計画している方は、安易な入山を控えるとともに、計画に当たっては天候やルートの状況を必ず確認し、冬山と同等の防寒装備やアイゼン・ピッケルを携行するほか、GPS や登山アプリを活用しましょう。

なお、標高の低い里山であっても、風雨にさらされることにより、低体温症に起因する疲労や病気、転倒遭難が発生しています。特に高齢層の方は、加齢とともに体温調節機能が低下し、気温変化を感じにくかったり、筋肉量の低下により、熱を生産しにくくなっていますので、本人が気付かない間に低体温症が進行している場合があります。行動中は、汗の処理と防寒防風を意識した服装を心掛けるとともに、温かい飲物で体内を温め、熱を生産するためのカロリー補給を積極的に行いましょう。

里山でも自然の厳しさは変わりません。「紅葉狩りに」と観光の延長で入山すると、思わぬ遭難やトラブルに遭いますので、最新の気象情報やルート状況を必ず確認し、自身や仲間の体力・技術に見合った計画を立てましょう。

発生状況:10月4日以降、県警の山岳遭難広報の環境変更により、救助詳細等記載していません。

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10月17日	北アルプス 北穂高岳	男	68	無事救出	その他	単独 で涸沢に向けて下山中、雪により滑落後、技量不足により登山道に戻れず、行動不能
10月17日	北アルプス 横尾谷	男	80	無事救出	発病	3人パーティで涸沢から横尾に向けて下山中、発病により、行動不能
10月18日	中央アルプス 乗越浄土	女	58	負傷	転倒	2人パーティで乗越浄土付近において幕営中、転倒、負傷
10月18日	木曾郡南木曾町 田立地籍田立の滝	男	76	負傷	滑落	2人パーティで田立の滝付近を登山中、足を滑らせて滑落、負傷
10月18日	八ヶ岳連峰 白駒池	女	55	無事救出	道迷い	単独 で白駒池付近を登山中、日没により道に迷い、行動不能
10月19日	東筑摩郡朝日村 古見地籍の山林内	男	79	負傷	滑落	単独 できのこ探り中、滑落、負傷
10月20日	北アルプス 三俣蓮華岳	男	23	無事救出	道迷い	2人パーティで伊藤新道から三俣蓮華岳に入山し、真砂岳方面に縦走中、道に迷い、1人は3日後に自力下山し、もう1人は行動不能
		男	26	無事救出	道迷い	
10月21日	北アルプス 槍ヶ岳	男	29	無事救出	道迷い	2人パーティで上高地から槍ヶ岳に向けて登山中、大曲付近で道に迷い、行動不能
		男	29	無事救出	道迷い	
10月21日	長野市安茂里 地積の山林内	男	79	死亡	滑落	単独 できのこ探り中、 滑落
10月22日	浅間連峰 黒斑山	男	73	負傷	滑落	10人パーティで黒斑山に向けて草すべり付近を登山中、滑落、負傷
10月22日	松本市 袴越山	男	61	無事救出	道迷い	2人パーティできのこ探り中、道に迷い、行動不能
		男	79	無事救出	道迷い	

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～10月22日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	290	35	4	155	124	318	194
内)単独登山	107	18	1	52	36	107	71
内)山菜きのこ採り	8	1	2	2	4	9	5
令和4年(2022年)	256	33	3	124	121	281	160
前年同期比	+34	+2	+1	+31	+3	+37	+34
内)単独登山	+23	+3	-1	+21	±0	+23	+23
内)山菜きのこ採り	-10	-3	±0	±0	-6	-9	-3

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～10月22日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	69	23.8%	11	0	32	75
	後立山	58	20.0%	7	2	38	64
	その他	34	11.7%	4	0	15	36
	計	161	55.5%	22	2	85	175
中央アルプス	19	6.6%	1	0	13	8	22
南アルプス	5	1.7%	1	0	2	3	6
八ヶ岳連峰	41	14.1%	3	0	18	24	45
その他の山岳	64	22.1%	8	2	37	23	70
計	290		35	4	155	124	318

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～10月22日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	85	29.3%	21	0	66	0	87
転倒	71	24.5%	0	0	71	0	71
病気	24	8.3%	3	0	0	21	24
道迷い	27	9.3%	0	0	0	37	37
落石	8	2.8%	1	0	7	0	8
雪崩	3	1.0%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	39	13.4%	1	0	0	44	45
不明・他	33	11.4%	6	4	9	21	40
計	290		35	4	155	124	318

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～10月22日)

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	1	6	7	50 23.3%	0	0	0	3	3	14 13.6%	10	64 20.1%
20代	0	0	9	14	23		0	0	3	2	5		28	
30代	3	2	10	5	20		1	0	0	5	6		26	
40代	6	0	12	9	27	68 31.6%	1	0	11	8	20	47 45.6%	47	115 36.2%
50代	7	0	26	8	41		3	0	16	8	27		68	
60代	4	0	25	21	50	97 45.1%	1	0	15	9	25	42 40.8%	75	139 43.7%
70以上	9	2	17	19	47		0	0	10	7	17		64	
計	29	4	100	82	215		6	0	55	42	103		318	
比率	67.6%						32.4%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。